東北大学が実施する新宿区保健所での調査協力のお願い

【研究説明書】

**新型コロナウイルス感染症の早期発見のための症状と検査結果の調査**

**(課題名:** COVID-19患者の早期発見指標の開発を目的とした感染初期症状および検査所見に関する調査)

**1. 研究の目的・意義**

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）にかかる人、また他の人にうつしやすい人を早期に発見するのに役立つ症状や検査の特徴を明らかにする事が目的です。これらの特徴が解明されると、COVID-19にかかる人や、他の人にうつしやすい人を早く見つけることができ、今よりも効果的な予防につながると考えています。

**2. 研究の方法**

2021年2月以降に、新宿区保健所(検査センター)を受診して、COVID-19のPCR検査を受けられる患者さんが対象です。以下に示した調査項目を患者さんへの調査票で伺い、後日調査票を東北大学へ郵送していただきます。

**３. 調査表および謝礼について**

本調査の質問にお答えいただくことで20分程度のお時間をとり、ご面倒をおかけいたします。調査票を郵送していただいた方に、後日**QUOカード（1500円分）**を発送いたします。調査票郵送用の封筒とQUOカード発送用の封書は、調査票と一緒にお渡しします。

研究への協力はご自由にお決めいただきます。協力されなくても検査センターでの対応内容は変わりません。この研究に協力されることに費用はかかりません。**協力した後も、途中で協力を辞退することができます。**

**４. 調査項目および取り扱い**

* 受診者様にお伺いする調査項目

年齢、性別、身長、居住地、病歴、陽性者との接触、発熱等の症状、症状の発生日など

* 新宿区保健所(検査センター)の記録からの調査項目

検査結果、（検査結果が陽性だった場合）感染が起きたと推定される集団や場の種類、患者さんから感染した可能性がある人がいた場合はその人数。

**※ＱＵＯカードの返信用封筒に記載いただく、氏名及び住所は調査や研究には使用いたしません。会社及び店舗名などの固有名詞も、特定される情報には含まれません。**

**また、新宿区検査センターＩＤは、情報の同一性の確認の際に使用させていただきますが、それ以外の目的では使用いたしません**。いただいた情報は個人を特定できない形で新宿区保健所と東北大学で研究終了5年後(2030年9月)まで保存され、その後破棄されます。

* いただいた情報を、将来の研究のために使用させていただくことがあります。

その際には、再度倫理委員会（医学系研究について審査する委員会）の承認を得ます。

* 研究の結果は、参加していただいた方全体の情報をまとめて、個人がわからない形で

科学的な論文として公表することがあります。また、解析結果を新型コロナウイルスの

予防対策に役立てるため、行政機関や医療機関と共有する可能性があります。

**4. 研究実施機関**

東北大学大学院医学系研究科微生物学分野

・この研究は新宿区保健所(検査センター)の協力の下、東北大学が行っています。

(東北大学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、研究説明書において企業等との利害関係の開示を行っています。)

**5. 研究実施機関連絡先**

この研究についてご質問やご相談がありましたら以下にお問い合わせください。

　研究内容：東北大学大学院医学系研究科　微生物学分野

研究責任者: 斉藤　繭子 連絡窓口:岡部みどり

Tel. 022-717-8211

**Eメール: chosa1@virology.med.tohoku.ac.jp**

この研究は、倫理委員会※（医学系研究について審査する委員会）により十分検討されて承認され、研究機関の長により実施が許可されています。

・名称：東北大学大学院医学系研究科倫理委員会

・設置者：国立大学法人東北大学大学院医学系研究科長

・所在地：宮城県仙台市青葉区星陵町2-1

・ホームページアドレス：<https://www.rinri.med.tohoku.ac.jp/portal/>

**研究期間:** 2021年 2月～2025年 09月